

.....
 匠瑳市議会令和4年3月定例会の開会に当たりまして、市長就任後、初の議会
でありますので、一言御挨拶を申し上げますとともに、市政運営に当たっての所
信を申し述べさせていただきます。

去る2月6日に執行されました匠瑳市長選挙におきまして、多くの市民の皆様
の御支援を頂き、第3代匠瑳市長として匠瑳市の「新たなまちづくり」を託されま
したことは、この上ない光栄でありますとともに、その責任の重さに改めて身の
引き締まる思いをいたしております。

今後は、3期12年にわたり、匠瑳市のまちづくりに御尽力を頂きました太田
安規前市長の後を引き継ぎ、更なる市政の発展を目指し、全身全霊で取り組む所
存であります。

議員各位並びに市民の皆様の御理解と御協力を切にお願い申し上げる次第であ
ります。

御承知のように、本市におきましては、人口減少や少子高齢化の進行、更には、
新型コロナウイルス感染症の感染拡大による地域活力の低下等の課題が山積して
おります。

これら喫緊の課題に対し、早期に抜本的な対策を講じなければ、将来、若者や子
どもたちが住み続ける匠瑳市へとつなげていくことはできないものと考えており
ます。

私は、まちづくりの主役は市民の皆様一人ひとりであり、市民との協働による
まちづくりを基本に据え、これまでの市議会議員としての活動経験を活かしながら、
「今住む人が幸せに暮らし、若者や子どもたちが住み続ける地域づくり」の実
現に向け、市政運営に当たる所存であります。

.....
 次に、財政状況と予算編成方針について申し上げます。

本市では、市制施行からこれまで間断なく行財政改革に取り組んでまいりました
が、依然として本市の財政は、厳しい状況にあります。

さらに、今後は、人口減少に加え、新型コロナウイルス感染症による経済活動への
影響等により、市税収入の増加は期待できず、また、各公共施設の老朽化に伴う維持

管理経費の増加等から、一般財源の不足が見込まれ、財政運営への影響が懸念されております。

令和4年度においては、新型コロナウイルス感染症の影響が続くとされる中で、歳入面では地方交付税において、総務省の概算要求が増額となり、普通交付税の増加が見込まれる一方で、歳出面では一部事務組合への負担金や特別会計への繰出金等の増加が見込まれております。

こうした状況を踏まえ、令和4年度当初予算は、

- 1 骨格予算の編成
- 2 総合計画の着実な推進
- 3 地方創生への積極的な取組
- 4 財政健全化に向けた財政基盤の確立

の4つの基本方針を掲げ、歳入に見合った歳出構造の確立と持続可能な財政基盤の強化の取組として、スクラップ・アンド・ビルドの徹底や、事務事業の評価を行い、事業の必要性、優先度を見直すことで、市民にとって真に必要な予算編成を行うことといたしました。

この結果、令和4年度匝瑳市一般会計当初予算案の総額は、令和3年度当初予算と比較して、5億200万円(3.4%)減の144億7,800万円、また、国民健康保険特別会計、後期高齢者医療特別会計、介護保険特別会計、病院事業会計を合わせた匝瑳市の予算総額は、前年度比1億7,885万8,000円(0.7%)減の269億3,527万3,000円としたところであります。

なお、一般会計当初予算案は、政策的経費の一部を除いた骨格予算としておりますので、「今住む人が幸せに暮らし、若者や子どもたちが住み続ける地域づくり」を実現するための「6つのまちづくりビジョン」及び「7つの重点施策」の推進に係る経費等につきましては、今後、補正予算においてお示しをさせていただきたいと考えております。

.....
次に、ただ今申し上げた「今住む人が幸せに暮らし、若者や子どもたちが住み続ける地域づくり」の実現へ向けた、6つのまちづくりビジョンと7つの重点施策の概要について申し上げます。

はじめに、6つのまちづくりビジョンがありますが、まちづくりビジョンの1つ目といたしましては、「新型コロナウイルスに負けないまちづくり」であります。

具体的な取組といたしましては、

- 1 3回目のワクチン接種の早期完了
- 2 市独自支援の強化や自宅療養者の支援体制の構築
- 3 旭匠瑳医師会との連携強化と市民病院の建替の検討

を主な施策として進めてまいります。

2つ目は、「安心安全に暮らせるまちづくり」であります。

具体的な取組といたしましては、

- 1 激甚化する風水害への対策等、災害に強いまちを築く
- 2 市民の防犯意識を高め、犯罪のないまちを目指す
- 3 通学路の防犯、交通安全対策の強化

を主な施策として進めてまいります。

3つ目は、「いきいきと暮らす子育てと福祉のまちづくり」であります。

具体的な取組といたしましては、

- 1 次代を生き抜く子どもたちへのICTや英語教育の充実
- 2 子育て視点のまちづくりを推進
- 3 誰もが生きがいを持てる「生涯活躍のまち」へ
- 4 認知症対策、介護予防、健康づくり施策の充実

を主な施策として進めてまいります。

4つ目は、「未来へ夢と希望を持てるまちづくり」であります。

具体的な取組といたしましては、

- 1 成田国際空港の機能強化、銚子連絡道路の延伸による産業用地の整備や雇用の確保
- 2 SDGsの推進。自然エネルギーを活かした脱炭素先行地域の実現
- 3 自然や伝統文化・歴史遺産を活かした賑わうまちに

4 地域のイメージを高めるシティ・プロモーションの強化
を主な施策として進めてまいります。

5つ目は、「農林水産業と商工業の発展を目指すまちづくり」であります。
具体的な取組といたしましては、

- 1 米価の下落対策と農業所得向上を図り、担い手育成に取り組む
- 2 商工支援団体と連携し、商工業者に対する支援の拡充
- 3 国や県に地域の声を届け、実情に即した支援の要望

を主な施策として進めてまいります。

6つ目は、「持続可能な行財政運営に取り組むまちづくり」であります。
具体的な取組といたしましては、

- 1 財政健全化と行政のデジタル化やワンストップ窓口の推進
- 2 新たな施策に積極果敢に挑戦する職場づくりと職員の育成
- 3 みんなの協働で持続可能な行政を目指す

を主な施策として進めてまいります。

以上が6つのまちづくりビジョンの概要であります。

次に、このまちづくりビジョンを推進するに当たり、特に重点的に取り組むこと
とした7つの重点施策とその概要について申し上げます。

はじめに、重点施策の1といたしましては、「市民が望む新病院の建設」であり
ます。

旭匠瑳医師会との強力な連携のもと、新型コロナウイルス等の感染症対策への
機能を装備した、初期救急医療の実践できる市民病院の建設の検討を行います。

次に、重点施策の2といたしましては、「シニア世代の輝く街をつくる」であり
ます。

誰もが生きがいを持てる「生涯活躍のまちづくり」を推進し、見守りや身体機能
向上のため、各地域のサテライトデイサービス機能を強化します。

また、病院への通院や買い物等をサポートするため、新交通システムであるデ

マンド交通を導入し、外出を支援します。

次に、重点施策の３といたしましては、「農林水産業の所得向上」であります。

産業振興課と連携した、農林水産専門室を設置し、耕畜連携による循環型農業の推進等、新たな視点で農家の所得向上につなげます。

次に、重点施策の４といたしましては、「銚子連絡道路インターチェンジ周辺の整備」であります。

令和５年度に開通する銚子連絡道路（横芝光～匝瑳間）インターチェンジ周辺の整備を行い、私自らが企業誘致のトップセールスにより雇用を創出します。

次に、重点施策の５といたしましては、「市民の安全を守る新消防署の建設」であります。

２４時間、３６５日機能するため、消防職員の生活空間の充実と、災害時の応急対策拠点機能を有する防災拠点を整備し、行政との連携を図ります。

次に、重点施策の６といたしましては、「市民が求める生活基盤の整備」であります。

道路や生活排水等、日常生活に関わるインフラ整備を実施し、激甚化する風水害対策等、災害に強いまちづくりを進めます。

また、ＪＲ八日市場駅南側から乗降可能な改札窓口設置について、東日本旅客鉄道株式会社と協議します。

最後に、重点施策の７といたしましては、「未来を担う子育て支援」であります。

地域での子育て環境を充実させるため、幼稚園や保育園、こども園での延長保育、病児・病後児保育を推進し、保護者の負担軽減や生活支援につなげます。

.....
以上、まちづくりビジョン及び重点施策の概要とともに、私の所信を申し上げます。

今後、これらの施策につきましては、匝瑳市総合計画等との整合性を図りながら、計画的に取り組んでまいりたいと考えております。

また、新たな施策の展開等に当たりましては、これまで太田市長が取り組んでこられた行財政改革を継続しながら、事務事業の徹底した見直し等を行い、重点的に取り組む分野には優先して財源を配分する、メリハリのある財政運営に努めてまいります。

なお、これからの市政運営に当たりましては、私は次の3つの基本姿勢をもって取り組んでまいります。

まず、1つ目は「市民との対話による開かれた市政運営、言い換えれば、市長の仕事が見える化」することです。

2つ目は「経済の立て直しに向けて、地域資源をフル活用し、磨きをかけて全国発信」することです。

そして、3つ目は「前例を打破しチャレンジする行政へ転換」することです。

これらの3つの基本姿勢のもと、時代に合わせ、旧態依然の仕組みを変え、私自身、現場に出向き、その実情をきちんと把握しながら、まちづくりの主役である市民の皆様の声を自身の力に変え、市政発展のため、粉骨砕身、力の限り取り組んでまいる所存であります。

議員各位並びに市民の皆様の御理解と御協力、御支援を心からお願い申し上げる次第であります。